

## 2025（令和7）年度 助成応募要領（A.交流）

助成内容	北海道における医学、薬学、保健学、医用工学、歯学、獣医学の医薬の分野に関する研究者の海外留学及び学会出席に係る費用の助成
助成対象者	<p>(1) 海外留学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・およそ1年以上にわたり海外の大学、研究機関において研究、研修に努める者</li> </ul> <p>(2) 学会出席</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の学会、研究会、研修会等<sup>注</sup>へ参加する者</li> </ul> <p>(注 会のプログラムが一般に公表されない研究会・研修会を除く)</p> <p>※今年度は、「WEB形式による学会出席」への助成募集は実施いたしません。</p>
推薦者	北海道内の大学の長、専任教授、研究機関、医療機関の長
助成金額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・海外留学 原則として1件あたり100万円以内</li> <li>・学会出席 原則として1件あたり30万円以内</li> </ul> <p>※海外留学と学会出席と重複しての応募は認めない</p>
募集方法	公募
選考基準	<p>特に以下の事項を重視する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究目的(計画)による検討</li> <li>2. 研究者の実績と期待度</li> <li>3. 若手の研究者</li> </ol> <p>以下の事項について留意する</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 広汎な領域・分野への助成を行う</li> <li>2. 専任教授が主宰する同一研究室からの推薦は3件以内とする (同一研究室から複数の推薦がある場合、同一の交流先は認めない)</li> <li>3. 同一研究者の再度の推薦は、前回の推薦から3年を経過している場合に限る</li> <li>4. 申請者は申請時に北海道内在住とする</li> <li>5. 推薦は原則として北海道内の大学の長、専任教授、研究機関、医療機関の長とし、それ以外は理由を明記する</li> </ol>
公募期間	2025（令和7）年2月3日（月）～ 3月21日（金）
選考決定	<p>選考委員会において選考の上、理事会で決定する</p> <p>(2025（令和7）年 6月予定)</p>